



2021年7月中旬配本

高橋恭司 新作写真集『Midnight Call』

パンデミック直前、
この世で最も暗いパリの夜。
写真家の体は「虚」となって
忘れられた声を暴風のように孕み、
それを私たちの前に静かに現出させる。

216頁 オールカラー 写真・テキスト：高橋恭司
232mm×165mm 編集・解説：安東嵩史 (TISSUE PAPERS)
コデックス装+カバー アートディレクション：米山菜津子
定価¥7,500 (税別) 印刷：サンエムカラー
日英テキスト収録 ISBN 978-4-909287-08-3

写真家・高橋恭司の完全新作による写真集を刊行いたします。

1990年代以降、数々のポートレートや風景写真を発表してきた高橋の作品は、常に時代や風潮の喧騒の外側へと見るものを誘うオルタナティブな魅力をまとい、私たちの前に立ち現われてきました。本作は、その高橋が2019年の晩秋、初めて訪れたパリを中心にフランスで撮影した写真群を収録したものです。

近代写真の始まりの街であり、常に近現代の世界を欲情させ続けてきたメディアとイメージの都。すなわち、今日においても我々が互いをまなざしあう近代の視線や構造が生まれたその街。茫漠たる荒野からそんなパリの細部へと視線を移した写真家がフィルムに収めた数々のシーンは20世紀の傷を癒す暇もないほど短かった千年紀末を経てさらなる断絶が拡がった世界の断片であり、それを決定的に寸断したCOVID-19のパンデミック直前の、今となっては二度と戻れない時空間でもあります。ハッセルブラッド1000Fがギロチンのようなシャッターで切り落としたその中に、私たちの世界が捨象し忘却してきたものたちの声が真夜中の長距離通話のように響く一冊。新作のみで200頁超のボリュームという、高橋の長いキャリアの中でも初となる写真集です。ぜひお楽しみください。



▶ご注文はツバメ出版流通まで FAX: 03-3721-1922

TEL:03-6715-6121

mail:info@tsubamebook.com

http://tsubamebook.com

貴店名 (番線印) ご担当： 様	新刊 TISSUE Inc. https://tissuepapers.stores.jp/ 返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通：川人	
	注文数	高橋恭司 「Midnight Call」 ISBN 978-4-909287-08-3 定価¥7,500 (税別)